

# 平成16年度施工技術報告会 主題「最近の建設技術と施工事例」

共催 (社)地盤工学会関西支部  
(社)日本建設機械化協会関西支部  
(社)土木学会関西支部

三学・協会では、直接、設計・施工に携わった方々に施工技術の成果を報告していただく「施工技術報告会」を毎年企画しております。過去28回における当報告会には、官公庁・公社公団・建設業・コンサルタント業をはじめ広範囲の多数の技術者に参加いただき、好評を得ております。近年、事業の計画・立地に当たっては、建設現場の自然環境や住環境の保護といった観点から、種々の社会的要求が出され、事業者の企画の困難さは日に日に増しています。これに伴い、建設技術者も厳しい条件下での設計、施工を余儀なくされており、設計方法・施工方法・使用材料・施工設備など解決すべき問題は多岐にわたっています。このような困難な工事に対応するため、安全、環境との調和を前提に、施工方法の改善・開発さらには新材料・新技術の導入などに努めています。第29回目を迎える今回は、厳しい条件下で施工された建設工事の中から5件を選び、実際に施工に携わった技術者より施工事例を発表していただきます。日頃直面している諸問題について関係各位の相互啓発に益するところが大きいと存じますので、多数参加いただきますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時：平成17年1月21日(金) 13:30~16:45

2. 場 所：建設交流館8Fグリーンホール 電話 06-6543-2551  
(大阪市西区立売堀2-1-2 地下鉄四ツ橋線本町駅23番出口より徒歩5分)

3. プログラム：

13:30~13:35 開会挨拶 (社)地盤工学会関西支部副支部長 井上 啓司

13:35~14:10 本坑・避難坑・換気所・立坑で構成される大規模長大トンネルの施工  
- 箕面有料道路山岳トンネル築造工事(北工区) -  
大阪府道路公社箕面有料道路建設事務所所長 松尾 昌憲  
大阪府道路公社箕面有料道路建設事務所技師 佐伯 智  
鹿島・大成・東亜・三井住友・青木あすなるJV所長 森岡 寅始  
鹿島・大成・東亜・三井住友・青木あすなるJV次長 須賀 敦  
鹿島・大成・東亜・三井住友・青木あすなるJV課長 大屋 博史  
鹿島・大成・東亜・三井住友・青木あすなるJV課長 伊藤 祐二

14:10~14:45 チタン・亜鉛溶射方式による電気防食工事の施工実績  
- 42号古座大橋上部修繕工事 -  
国土交通省近畿地方整備局大阪国道事務所交通対策課課長 松田 直記  
国土交通省近畿地方整備局紀南河川国道事務所新宮国道維持出張所係長 鈴木 時彦  
三井住友建設(株)大阪支店古座大橋作業所所長 石川 佳秀  
三井住友建設(株)大阪支店古座大橋作業所工事主任 熊谷 裕司

14:45~15:20 既設大断面トンネルとのシールドT字接合  
- 平野川調節池築造工事-6 -  
大阪市建設局土木部河川課主査 下田 健司  
大阪市建設局東南工営所技師 谷 真憲  
(株)熊谷組関西支店土木技術部副部長 山脇 正啓  
(株)熊谷組土木事業本部シールド技術部課長 山森 規安  
熊谷・立興特定建設工事共同企業体所長 酒本 博  
熊谷・立興特定建設工事共同企業体主任 久保田泰史

15:20~15:30 (休憩)

15:30 ~ 16:05

自然環境の保全と活きた対話と情報公開を行った旭川市廃棄物処分場

- 産官学共同の研究による、三学会受賞建設事例 -

旭川市環境部課長補佐	佐藤 道明
(株)ホージュン応用粘土科学研究所	岡田 朋子
(株)ホージュン応用粘土科学研究所主席研究員	水野 克己
(株)飛鳥建設管理技術者	松崎 達也
岡山大学環境理工学部教授	西垣 誠
京都大学大学院地球環境学堂教授	嘉門 雅史

16:05 ~ 16:40

地盤凍結工法を用いた大深度連絡水路の施工

- 大津放水路事業 盛越川分水施設建設工事 -

国土交通省近畿地方整備局琵琶湖河川事務所建設監督官	中森 章
国土交通省近畿地方整備局琵琶湖河川事務所工務第一課長	松浦 直
(株)鴻池組大阪本店盛越川分水施設建設工事事務所所長	下田 博友
(株)鴻池組大阪本店盛越川分水施設建設工事事務所工事主任	大石 啓史
(株)鴻池組大阪本店盛越川分水施設建設工事事務所工事主任	福家 信弘
(株)鴻池組大阪本店土木技術部課員	山口 充

16:40 ~ 16:45

閉会挨拶

(社)日本建設機械化協会関西支部支部長

星野 満

( 施工時の所属・役職名を記載しておりますので、現所属・役職名と異なる場合があります。)

4. 定 員：300名(先着順)

5. 参加費：会 員 5,000円、非会員 7,000円 いずれも講演概要代(A4判オフセット印刷)を含む

6. 申込期限：平成16年12月10日(金)

7. 申込方法：参加申込書に勤務先、連絡先、氏名、会員の所属学・協会名を明記し、参加費とともに現金書留にて下記へお送り下さい。参加証をお送りいたします。なお、納入された参加費の払い戻しはいたしませんのでご了承下さい。官公庁・公社公団で参加費を別途お支払いの場合は、申込書の余白に請求書等必要書類をご指示下さい。

8. 申 込 先：(社)日本建設機械化協会関西支部 〒540-0012 大阪市中央区谷町 2-7-4(谷町リ-リ-ズビル)  
電話 06-6941-8845 FAX 06-6941-1378 E-mail jcmakans@muse.ocn.ne.jp

### 平成16年度 施工技術報告会 参加申込書

連 絡 者	勤務先名称			
	氏名・部署			
	所在地	〒	TEL	FAX
参 加 者	氏 名	所属学・協会名	勤 務 先 部 課 名	